



第2回 保護者アンケート(学校評価)について(12月実施)

12月の保護者アンケートの提出者は311名で、提出率は75%でした。別紙に本校の7月との比較・12月市内平均との比較を記載します。なお、集計・分析については、「1～6年」と「7～9年」を分けて行います。市内平均との比較もそれぞれ全小学校との比較・全中学校との比較となっています。印刷して配付するものはモノクロ(表・裏)です。

カラー版を塩浜学園HPに掲載しますので、こちらをご参照ください。→

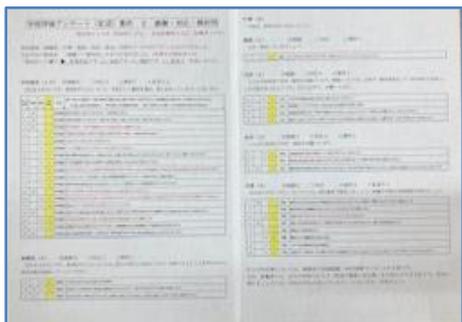


アンケートの裏面の「塩浜学園をよくするための意見・感想」に記載していただいた方は、30名でした。貴重な意見、ありがとうございました。ご意見については管理職が集計・分析し、1月の職員会議にて共有しました。意見の種類別に「学校運営18、教職員3、行事0、施設1、生活4、安全3、学習8(数字は意見の数・複数意見あり)」の7つのカテゴリーに分類しました。感謝の言葉を寄せていただいたのが11件ありました。教職員の励みとなります。ありがとうございました。意見は、「至急対応・対応・検討・見送り」の4つに分けました。特に、安全面のご指摘については「至急対応」として既に動いています。こちらは内部資料にとどめ、個々に回答することは致しませんが、ポイントを絞って今後の教育活動に生かして参ります。



数値の分析

保護者アンケートの結果は、別紙(モノクロ)でお知らせします。真ん中に見えるカラーの部分は、肯定的評価(4+3)のパーセントで、数値によって色分け(カラースケール)しています。7月の課題だった前期課程「規則正しい生活習慣」は改善されていません。後期課程「わからないことを自ら調べる」は+12と大幅な改善が見られました。



記述の分析

7つのカテゴリーにおける内容の内訳は、感謝11・至急対応2・対応7・検討15・見送り3となりました。対応は、1月の職員会議で意見を共有し、それぞれの立場で生かします。検討は、教職員の役割分担に沿って組織で進めます。また、学校運営協議会においても検討します。

※ 第5回学校運営協議会で学校評価についての協議をします。

「心の健康」を考える取り組み …… 学校評価を「つなぐ」取り組み

第2回保護者アンケートの分析・対応のその後についてお知らせします。

数値的には、前期課程・後期課程とも概ねよい状況ですが、比較すると後期課程の評価の伸びが高い傾向にあります。アンケートから見えてきた課題については、本来、小中一貫教育で育てたい「誰とでも優しくかかわる」の数値が伸びていないことです。毎週実施している「生活部会」の中でも友達とのかかわりを改善する必要があると感じていました。そこで、生活部会発信で、12月に「からかいをなくそう」という切り口で「心の健康」を考える取り組みを進めています。現在、保健室の入り口に「ことは仙人と一緒に考える シリーズその1」を掲示しています。今回は、「相手の気持ちを考えるの巻」です。自分の考えや思いを見つめながら解決の道を探るようになっていきます。個別の案件への対応については、1月31日（月）の帰りの会で、全児童生徒を対象に「第3回教育相談アンケート」を実施し、対応します。



塩浜学園ナウ 学校の教育活動の様子などをお知らせします

■ 受験シーズン 真っ最中！！

「受験シーズン」の最初の山を越えました。懸念されていた「コロナ感染による影響」は、ほとんどなく、チャレンジできています。今回の結果を受けて「進路先を決定」した生徒が出てきました。進路選択では、「進路先が決まること」が最も重要なポイントですが、それを乗り越えた先には、「新しい進路先で頑張れる力をつけること」が大事になります。進路先が決まっていない生徒にとっては不安が増してくる時期でもあります。学校として、しっかりと応援・サポートをしていきたいと思えます。

■ 生活科の学習成果…その後（2年生・9年生）

19日（水）の朝会で、2年生が学習成果をオンラインで発表しました。発表の映像は、既に記録してあったため、発表した2年生自身も視聴できました。発表原稿を見ないで語る姿は、とても立派でした。それらを見つめて「2年生すごいなあ・・・」という感想をもった児童生徒が多かったようです。翌日、9年生から「一言感想」が届けられました。大好きな9年生からの言葉に、2年生は大喜び。10分程度の視聴でしたが、やる側にも見る側にも有意義な活動であり、塩浜学園ならではの学びとなりました。コロナ禍により、オンラインの活用の幅が広がり、教育効果の高まりにつながっています。



各教室、2年生の発表をしっかりと視聴



発表後「感想待ってまあ～す」の笑顔

■ なかよし落ち葉ひろい（塩浜ふるさと防災科+全校縦割り活動）・・・その後

12月の学校だより「塩浜の風」第16号で紹介した活動について、全児童生徒が振り返りカードを書きました。1階会議室の壁面に全20グループの感想を掲示してあります。（代表者の声は、はまっこボイスで紹介済み）その隣には、活動の写真なども掲示しています。集めた落ち葉は大きいビニル袋に入れましたが、その量がすごいです。これらの落ち葉は、来年度用の「腐葉土作り」に欠かせない材料となります。



1月26日（水）に、4年生の塩浜ふるさと防災科で「腐葉土作り」を体験しました。ハイタウン第一住宅の環境ボランティアさん・花クラブさんに教えてもらいながら行いました。「腐葉土作り」は、東日本大震災後に地域の横のつながりを強化していくために始められた事業とのこと。大勢の方が参加してくださり、また本校の保護者も見学に来られました。地域をつなぐ活動に参加する「価値ある学び」となりました。



■ 塩浜ふるさと防災科+国語・英語 横断的な学び（7年生）
7年生は、塩浜地区以外から通っている生徒も多く「塩浜ふるさと防災科」は、はじめての学習となります。今回は、国語・英語の学習とコラボする形で実施しました。国語は「みんなの防災を聞こう」で「みんなの発表を聞き、自分の考えをまとめること」に重点を置いています。英語は、「英語のタウンガイドを作ろう」で、タブレットのオクリンク機能を活用しています。いずれも横断的な深い学びになっています。



■ 国語 書き初め（8年生）
4階の展示コーナーが新しくなりました。どれもしっかりした字で、さすが上級生という感じです。新型コロナウイルス感染症への予防・対策が続き、ついつい気持ちも減入ってしまいそうですが、「大志を抱け」に勇気をもらって乗り切っていきたいです。



塩浜学園の先生方と若者たちへのメッセージ 第9弾

第9弾は、「ホワイトスクール事始め」です。前号にホワイトスクールの記事を書きましたが、なんと、本校教諭が塩浜小学校（当時）で初めてホワイトスクールを企画・引率した担当者でした。「灯台下暗し」のことわざがピッタリくる出来事でした。せっかくなので、当該教諭に当時の苦労話を聞かせていただきました。ぜひ、お読みください。



【重要】コロナ禍の学校 ～まん延防止等重点措置にかかわる追加連絡～

- ・無症状でも陽性となるケースが多くなっています。丁寧な健康観察をお願いします。登校後、風邪症状が見られる場合は早退させる場合があります。(6年生まではお迎え対応となります)
- ・学級閉鎖で該当児童が保育クラブを利用していた場合は、保育クラブも休室となります。また、該当日に保育クラブを利用していた児童は「出席停止」となります。解除の判断は、学級・保育クラブそれぞれで行います。
- ・学級閉鎖等の対応をとる場合は、タブレットを活用し「朝の会」など時間を指定して様子確認健康確認を行います。(4年生以上の対応。4年生は今後、持ち帰りを開始します。)
- ・1～3年生のタブレットが届きました。順次、学校で活用します。(専用ケースを購入します)
- ・9年生は、公立入試前2日間を臨時休業(自主学習日)とします。これは、直前のコロナ感染の影響を極力少なくし、受験(受検)機会を確保するためです。修学旅行前の対応と同様で、市内共通の対応です。給食の対応については、該当学年(9年生)にお知らせします。
- ・新入生保護者会・新7年生保護者会は実施しますが、その前に予定していた保護者会参加者の「授業参観」と「部活動参観」については、中止します。
- ・異学年交流は極力控えます。当面、なかよしタイム・なかよし清掃は中止します。
- ・2月25日(金)に予定している授業参観は2つに分けて実施(第1回目と午前・午後の順番を入れ替え)し、学級懇談会も行う予定です。ただ、今後の状況によって中止となる場合もあります。最終決定は18日(金)とします。後日、案内を配付します。
- ・部活動については平日3日間のみ(メール配信済み)で、朝練習は中止とします。
- ・児童生徒、教職員の新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した場合、感染可能期間に登校・出勤がない場合は、お知らせしません。学級閉鎖等の対応をする場合にメール連絡します。

サーキュレーターの使用状況

全クラスに設置したサーキュレーターは、換気効果が向上します。1月19日(水)に養護教諭が同席し、学校薬剤師さんに「教室内CO₂濃度の変化」を調べました。結果は、授業をはじめた最初、中盤、最後ともに500ppmでした。(基準は1500ppm以内)各教室にCO₂測定器を設置しました。



スマートフォン等を利用した欠席連絡の本格運用開始・・・スキットメールの活用

2月1日より「スキットメール」を利用した欠席連絡を本格運用します(詳細は、1月14日(木)配付のプリント参照)スキットメールの活用については、Formsの試行によっていただいたご意見を採用させてもらいました。貴重なご意見により、一歩前進できました。深く感謝いたします。

今後、学級閉鎖にともなう健康連絡(体調不良の有無)などは、スキットメールの返信機能を活用します。メールに返信する形式で行い、操作も簡単です。ご協力をお願いします。

★ウイルスに負けない強い身体を作っていくためには、「守り」ではなく「攻め」の感染予防対策が必要です。しっかり食べることが大事です。また、運動も免疫力アップの効果があります。免疫力アップが期待できるビタミンDを作るためには、日光にあたることが大事になります。